



平成30年7月18日

合同記者発表会（7月20日（金）14時・文部科学記者会）のご案内

史上初、宇宙ニュートリノと $\gamma$ 線による  
ニュートリノ放射源天体の同定に成功

これらの研究成果につきましては、7月9日付け、7月11日付けでご案内させていただきましたが、千葉大学において、合同記者発表会を別紙の通り開催しますのでご案内いたします。

本学からは、宇宙科学センターの山中雅之特任助教が可視光追跡チームとして発表いたします。

広島大学 財務・総務室広報部

広報グループ 佐々木 和人

TEL : 082-424-3749 FAX : 082-424-6040

E-mail : [koho@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koho@office.hiroshima-u.ac.jp)

発信枚数 : A4版 2枚（本票含む）



## 合同記者発表会 7月20日（金）14:00開催

### 史上初、宇宙ニュートリノと $\gamma$ 線による ニュートリノ放射源天体の同定に成功

■日 時：2018年7月20日（金）14:00～

■会 場：文部科学記者会 会見室

■発表者：

#### （ハドロン宇宙国際研究・アイスクューブチーム）

- ・千葉大学 ハドロン宇宙国際研究センター長 教授 吉田 滋（よしだ しげる）
- ・千葉大学 ハドロン宇宙国際研究センター 准教授 石原 安野（いしはら あや）
- ・千葉大学 ハドロン宇宙国際研究センター 特任研究員 LU LU（ル ル）

#### （可視光追跡チーム）

- ・東京大学 大学院理学系研究科（理学部） 助教 諸隈 智貴（もろくま ともき）
- ・京都大学 大学院理学研究科 教授 太田 耕司（おおた こうじ）
- ・広島大学 宇宙科学センター 特任助教 山中 雅之（やまなか まさゆき）

#### （Fermiチーム）

- ・甲南大学 理工学部 研究員 林田 将明（はやしだ まさあき）

#### （MAGICチーム）

- ・理化学研究所 開拓研究本部 研究員 井上 進（いのうえ すすむ）

南極点アムンゼン・スコット基地で行われているニュートリノ観測の国際共同実験IceCube(アイスクューブ)プロジェクトにより検出されたニュートリノ事象をもとに、高エネルギーニュートリノ放射天体を初めてつきとめることに成功しました。これらの成果は2編の論文にてScience誌に7月13日（金）掲載され、記者会見が米国自然科学財団(NSF)本部にて行われました。

この成果は、科学的に極めて重要な達成であるため、改めて日本のメディアに向けた発表会を行います。IceCubeプロジェクトへ日本から唯一参加している千葉大学グループをはじめ、本研究成果に関わった各研究プロジェクトの研究者が出席し、超高エネルギー宇宙線放射機構の解明に向けたこれまでの研究の背景、今回初めて放射源天体をつきとめた経緯と日本の研究チームの貢献、そして今後の展望等について、詳しくお話しさせていただきます。